

ICRP がパブコメを募集中！

原発事故の対応を左右する新勧告案 ICRP に意見を送ろう！

ICRP（国際放射線防護委員会）はチェルノブイリ原発事故と福島原発事故をふまえて、新勧告（案）をまとめました。2007年勧告では、年間被ばく線量の放射線防護の目安は、緊急時「20～100 ミリシーベルト」、回復期「1～20 ミリシーベルト」とされていましたが、今回の新勧告（案）ではそれぞれ「100 ミリシーベルト以下」と「10 ミリシーベルト以下」、「長期的には年 1 ミリシーベルト程度をめぐす」と改訂。年間 1 ミリシーベルトの「線量限度」をも超える被ばくを許容できるようにしています。福島原発事故対応や避難・帰還政策についても多くの問題があります。放射線防護や被ばくのリスクより、震災関連死・避難・帰還の問題など、社会的影響を重視すべきとの趣旨になっています。

**市民団体の運動により、締め切りは 10 月 25 日に延長され、
日本語での意見も受け付けられることになりました。**

日本政府の政策に影響を及ぼす新勧告（案）に対して、いま声をあげることが重要です！

市民団体による日本語仮訳サイト（市民科学研究室より）↓

https://www.shiminkagaku.org/icrp_japanesetranslation_20190906/



例えば、こんなことを書いたらどうでしょう

「線量限度」年間 1 ミリシーベルトでも安全とは言えないのに、さらに被ばくするのを認めることができるようにするなんて、ひどい！

被ばくを恐れて避難や移住をするほうが、死亡のリスクが大きいという趣旨も書かれているわよ。

国や電力会社の責任は書かなくていいの？

被害者と東電、政府を一緒くたにしてステークホルダー（関心のある個人および団体）だけで問題解決なんて、おかしいわ。

福島で子どもの甲状腺がんが多発しているのに、ICRP は「被ばくの結果である可能性は考えにくい」と書いているわよ。

100 ミリシーベルト以下の被ばくでも健康影響ありという論文が多数出ているのだから、ICRP は直ちに勧告に取り入れ、より厳しい基準を設けるべきだ。

一番の被害者は、今も福島や近県に残り被ばくを強いられている人々や、日本各地に避難している人々。47都道府県で公聴会を開くべき。



ICRPは政府と独立して行動するとうたっているのに、パブコメ案作成チームの座長は、政府の放射線審議会委員を兼ねている。

【意見をインターネットで自動翻訳し、英語で応募すると、世界中の人に伝えられます】

- Google 翻訳 <https://translate.google.com>
- みらい翻訳 <https://miraitranslate.com/trial/>

意見の送り先はここ

<http://bit.ly/2MveQPZ>



ICRP NEWS WORK ORGANISATION SUPPORT ICRPAEDIA

Draft Document: Radiological Protection of People and the Environment in the Event of a Large Nuclear Accident

Submit your comment before: September 20, 2019

Submit comment ← ここをクリックすると

Comments

	Name	Organisation	Date
View	Kenneth Kepler	Church of the Larger Fellowship, Unitarian Universalist	Thu Sep 5 14:22:25 UTC+0200 2019
View	Seri Ishikawa	Greenpeace Japan	Thu Sep 5 06:57:45 UTC+0200 2019
View	TADA		Wed Sep 4 09:41:03 UTC+0200 2019

← クリックすると意見を読める

ICRP NEWS WORK ORGANISATION SUPPORT ICRPAEDIA

Draft Document: Radiological Protection of People and the Environment in the Event of a Large Nuclear Accident

Submit your comment before: September 20, 2019

Name: Email: Telephone:

Organisation:

I am replying on behalf of my organisation
 I am replying on behalf of my organisation
 I am replying as an individual

← 個人か、組織か、選べる

← 画像の数字を半角で入力

Image verification **4921** → Image verification

意見を日本語で書ける

原子力資料情報室、国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン、高木学校、市民科学研究室、放射線被ばくを学習する会、ひなん生活をまもる会、東日本大震災避難者の会 Thanks & Dream (サンドリ)

連絡先: anti-hibaku@ab.auone-net.jp